学習課題(小学校5年生)

【図画工作】

<学習内容>

- ◆「消してかく」(教科書5・6年上 40~41 ページ) 消しゴムで消しながら思いついたことを表そう。
- (1) 教科書にある、黒くぬった画面を消しゴムで消してつくった作品をよく見てみましょう。
- (2) 今回は、「えんぴつ」を使って作品づくりに挑戦します。まず、ワークシートの枠①の中をえんぴつで黒くぬりつぶしましょう。 ※えんぴつの芯をねかせて、ぬりましょう。



- (3) 黒くぬった枠①の中に、消しゴムで線をひいてみましょう。
 - ※今回は、「消すこと=かくこと」です。1本線をかいてみた後は、消しゴムでどんな表現ができるか色々ためしてみましょう。
- (4) ためしたことを生かして、思いついたことを枠②で作品にしてみましょう。 ※消してできた線のつながりから何か思いつくことはないかな? ※何かに見えてきたら続きをかいてもいいですね。

消した上からまた 黒くしてみよう。

消しゴムの角を使って 消してみよう。

たたいて消してみたら どうなるかな。 消す時の力の入れ方を 変えてみよう。

(5) 作品に題名をつけて、作品についての説明や感想を書いてみましょう。 41ページの作品や題名も参考にしてみましょう。

> 色えんぴつを使ってみたり、ねり消しを使ってみたりと、 表し方を工夫するとさらにイメージが広がりそうですね。

く保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、何度も塗ったり消したりして納得のいく形や色を探しながら、「消してかく」 という表現方法を使って思いついたことを表すことを大切にしています。
- ・画用紙にかいても構いません。また、鉛筆の代わりにパステルやコンテがありましたら、ぜ ひお使いください。鉛筆より消しやすく表現しやすくなります。
- ・手や服の袖、机の上が汚れますので、袖をまくったり机に新聞紙を敷いたりするなどの配慮 をお願いします。

「消してかく」ワークシート 名前

1 えんぴつで枠の中を黒く塗りつぶした後に、消しゴムで線をかいてみよう。		
【枠①】	く塗りつぶした後に、消しゴムで約 とに、作品をつくり、題名もつける	まずは小さい 枠でためして みよう。
題名:		
作品の説明&感想		